

衣笠



わたしの兄弟である
この最も小さい者の一人にしたのは
わたしにしてくれたことなのである

マタイによる福音書 25章40節



社会福祉法人
日本医療伝道会
衣笠病院グループ
Japan Medical Mission
<http://www.kinugasa.or.jp>



神様って いるんですか

学校法人横須賀学院
宗教主任 吉住 高志

そもそも、神様っているんですか。学校で訊かれます。直接ではなくても提出された文章の背後に感じることもあります。キリスト教の中心には、「神様を信じる」という事柄があります。では、その神様はどういう御方なのでしょう。聖書には、「神は愛である」という言葉が出てきます。神様という存在が愛である。存在そのものが愛に満ちていると、聖書は教えてくれています。

「わたしたちは、わたしたちに対する神の愛を知り、また信じています。神は愛です。愛にとどまる人は、神の内にとどまり、神もその人の内にとどまってくださいます」。(ヨハネの手紙 - 4章 16節)

神様という御方が愛そのものですから、この神様と関わりを持つことになると、そこには喜びが生じます。人間関係においても、自分が愛されていることを知った時、わたしたちはとても嬉しくなります。神様は、わたしという一人の人間を愛し抜いてくださる。決して裏切ることのない、完全な愛で愛してくださいます。そのような「わたしを愛する神様」として聖書の神様を知り、信じる人には、喜びがもたらされるのです。

神様がその独り子をこの世にプレゼントしてくださった。イエスさまがお生まれになったことを覚え感謝する日、それがクリスマスです。

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである」(ヨハネによる福音書 3章 16節)



横須賀学院大チャペルのパイプオルガン

プロフィール



キリスト教の高校(理科)と小学校で教員として勤め、東京神学大学を経て日本基督教団教師となる。その後九州の教会。2008年4月より横須賀学院聖書科教師(学院宗教主任、兼高校宗教主任)。

- 2 「病気の予防と治療」内科
～糖尿病について～
衣笠病院 名誉病院長 南 信明
糖尿病治療&予防のための食事のポイント
衣笠病院 管理栄養士 志村 友里恵
- 3 ～わたしのワークタイム～
衣笠病院 リハビリテーション技術科 国本 貴大
「衣の会」30周年を迎えて
衣笠病院ボランティア 衣の会代表 田端 小太郎
- 4 認知症の人を支える家族の会 Café d'Olive
衣笠ホーム 生活相談課長 緒方 弘美
「衣笠ギャラリー」について
衣笠病院 事務部長補佐(兼)診療情報管理室主任 村木 真弓
- 5 糸～縁を紡ぐ～
今月の聖句
衣笠病院 相談・支援センター 退院支援室 柏瀬 祐子
- 6 全国社会福祉協会会長表彰
衣笠病院 副病院長(兼)看護部長 鈴木 由美子
日本キリスト教病院協会(JCHA)総会報告
ミッション局 マネジャー 佐野 かず江
シオン保育園ハロウィン
- 7 新任ドクター紹介
定年を迎えた皆様
管理栄養士がおすすめる
1品で手軽にバランスよく!カレー味噌汁
衣笠病院 管理栄養士 西村 早瑛
- 8 ケアマネジャーのケアマネ子さん
聞いてもいいですか?
衣の会 30周年記念講演会予告
編集後記



衣笠ホーム敬老会 横須賀三曲会のお二人による
琴の演奏でお祝いました。

衣笠病院 名誉病院長 南 信明 先生に聞きました

「病気の予防と治療」内科 ～糖尿病について～

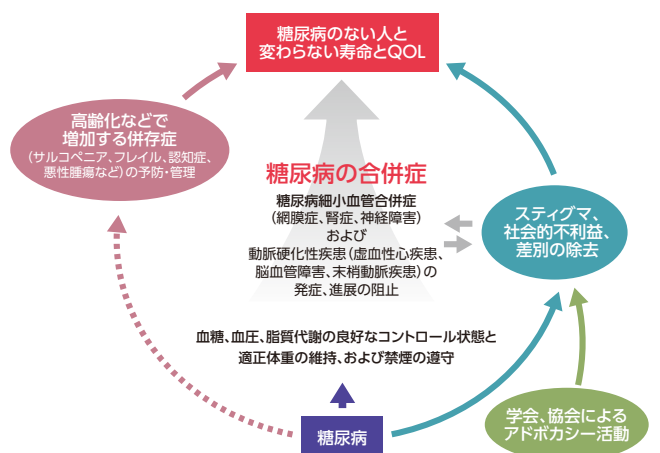


糖尿病はどんな病気？ 糖尿病にはいくつかの種類がありますが、今回は全体の95%を占める「2型糖尿病」についてお話しします。2016年厚生労働省の「国民健康・栄養調査」によれば、「糖尿病が強く疑われる者」は約1,000万人「糖尿病の可能性を否定できない者」も約1,000万人と推計されています。2型糖尿病の原因は遺伝的素因によるインスリン（膵臓で作られるホルモンで、唯一血糖値を下げる働きを持っています）分泌機能の低下に、環境的素因（肥満・過食・高脂肪食・運動不足・ストレス）としての生活習慣病の悪化に伴うインスリン抵抗性が加わり、インスリンの相対的不足に陥った場合に発症します。血縁者に糖尿病がいる方の糖尿病発症率は非常に高く、さらに年齢と共に増加します。

糖尿病の治療は？ 基本は食事療法と運動療法ですが、目標が達成できない場合に薬物療法を行います。初期の2型糖尿病はほとんど症状がないので、早期発見には定期的な健康診断が有効です。糖尿病を侮っていると、重大な合併症が待っています。腎臓障害で血液透析を受けなければならなくなっ

たり、脳梗塞や心筋梗塞があなたの命を狙っています。そうならないためにも、適正な食事療法、運動療法に加えて定期的な通院が必要です。

最近の治療のトピックとして週1回の注射で1年間に10kgの体重減少が期待できる薬が開発されました。しかし日頃の生活習慣食習慣の管理が大切です。



日本糖尿病学会編著：糖尿病治療ガイド 2022-2023、P31 文光堂 2022 より作成

糖尿病治療&予防のための食事のポイント

衣笠病院 栄養科
管理栄養士・日本糖尿病療養指導士 志村 友里恵



糖尿病の治療は食事・運動療法が基本となり、改善が見られない方には薬物療法が追加されます。糖尿病の治療・予防のための食事のポイントは、「血糖値が上がりにくい食べ方をすること」です。具体的なポイントは次の2つです。

① 食べる順番に気を付ける

副菜(野菜・きのこ・海藻類)→主菜(肉・魚・卵・大豆製品)→主食(ご飯・パン・麺類・いも類)の順番で食べると、食物繊維やたんぱく質の効果で食後の血糖値の上昇を抑えることができます。特に野菜・きのこ・海藻類は1食あたり120g以上とれると効果が高まります。

② 血糖値が上がりやすい食べ物を控える

砂糖や果物は糖の中でも血糖値が上がりやすい種類の糖です。砂糖が多く入ったお菓子や菓子パン、甘い飲み物などはなるべく控えましょう。果物は握りこぶし1個分程度が1日の目安とされています。みかんは1日1～2個が目安になるので食べすぎないようにしましょう。食べる際は血糖値への影響を抑えるために、間食ではなく朝食後や昼食後がおすすめです。血糖値を改善するためのポイントは生活状況や食事内容によって変わります。減塩が必要な方もいるかもしれません。当院では一人ひとりに合わせた栄養・食事相談を行っています。主治医にご相談頂き、ぜひ一度栄養相談をお受けください。



～わたしのワークタイム～

今回はリハビリテーション技術科の作業療法士さんです

国本 貴大



私は地域包括ケア病棟に所属し作業療法士として働いています。地域包括ケア病棟は、患者さんの病状安定後、安心して自宅に帰宅し、かつ自分らしい生活を行うために入院する病棟です。作業療法士は患者さんやご家族のニーズを確認し目標設定をします。その上でリハビリ内容を立案、患者さん一人一人に合ったプログラムを提案し、目標達成を目指します。第一に今後の生活を考え生活の質を落とさないようリハビリ介入初期から理学療法士、言語聴覚士と共に退院まで関わらせて頂きます。

私は臨床6年目の冬に育児休暇を取得し、一時的に現場を離脱させて頂きました。男性での育児休暇は、周りのスタッフや友人でも聞いたことが無かったため、本当に取得できるのか心配でした。そんな不安を抱きながら職場長、チームリーダー

に相談すると快く承諾を頂き、その他の必要書類や手続き等もアドバイスをもらいました。同じチームのスタッフや委員会のメンバー、病棟看護師も笑顔で送り出して下さり「こんなに気持ち良く育児休暇が取得できる環境は他にはないな」と思いました。育児休暇が取得できたことで子供を育てる大変さや、家事を行う難しさについて改めて知ることができました。妻にも「育児休暇をとってくれて家事と育児を一緒にできたから、すごく助かったし心強かった」と言ってもらいました。育児休暇を取得することができ、大変さや難しさを理解できたことで休暇や仕事後の時間の過ごし方が変わり、家族との関係性をより深めることができたと考えています。また、育児休暇中も先輩方が心配して下さい、業務の変更点等を伝達してくれたため、職場復帰してから戸惑うことなく職務にあたることができました。

「衣の会」30周年を迎えて

衣笠病院ボランティア 衣の会代表 田端 小太郎

「衣の会」は1994年発足以来、衣笠病院の「こころを聴くボランティア」として活動してまいりました。コロナパンデミックの時期、活動を休止しておりましたが、活動30年の節目の2023年3月よりホスピスで活動が再開しました。患者さんやご家族のお心を聴き、お傍に居させていただく活動の場をお与え下さっている、衣笠病院グループに心から感謝しております。なお、30周年を記念して講演会を企画いたしております。(8面参照) 衣笠病院の後援もいただきました。共に聴きたく、多くの方のご来場お待ちしております。

ホスピスでのサービス。感染予防のためロビーに集いお茶を介してお話をすることはできなくなりましたが、それぞれのお部屋にお届けして喜んで頂いています。(右端筆者)



認知症の人を支える家族の会

カフェ ドリーブ
Café d'Olive



衣笠ホーム 生活相談課長 緒方 弘美

衣笠ホームでは、認知症の人を介護されているご家族の方々が集まり、介護の悩みを語り合ったり、情報交換をしたりできる場として、2023年6月から「認知症の人を支える家族の会」“Café d'Olive(カフェ ドリーブ)”を開催しています。家族の会は、衣笠ホームが芦名に移転し今年20周年を迎え、地域の皆様に貢献できる取り組みができないかと考えるなか、地域の認知症の人を介護されているご家族の方から「介護の大変さや悩みなどを気軽に話ができる場をつくって欲しい」とのご希望もあり発足することとなりました。ご参加いただける方々が、美味しいコーヒーを飲みながら、リラックスしてお話ができる会でありたいという想い、ホームのシンボルの木オリーブを合わせ“Café d'Olive”としました。

会には衣笠ホームに入居された認知症のある方のご家族、衣笠病院グループ大野チャプレン、専門職の参加もあります。

ご家族同士であるからこそ分かり合える介護の体験談、介護に生かせるヒントやアドバイスもあり、現在介護中のご家族には、分かり合える仲間ができ、介護を続けていくうえで前向きな気持ちになっていただけることを目標としています。

今後も、衣笠ホームの近隣の地域の方々はもちろん、横須賀市内のどなたでも気軽にご参加いただけるよう、広報活動も継続的に行っていきます。



「衣笠ギャラリー」について

衣笠病院 事務部長補佐（兼）診療情報管理室主任 村木 真弓



9月～10月は衣笠ホームの紹介や入居者さんの作品を展示しました。皆さんができることや好きなことを大切にしながら、生活のなかで楽しみのある時間を過ごされています。

【申込先・問い合わせ】

衣笠病院 衣笠ギャラリー担当

E-mail : gallery@kinugasa.or.jp TEL : 046-852-1182(代表)

衣笠病院本館1階にある売店前のスペースを「衣笠ギャラリー」として開設しておりましたが、この度運用方法を見直し、「人と人が楽しく出会う場所、居心地の良い温かい空間へ」をコンセプトに、より多くの方に衣笠病院グループを知っていただきたく、地域交流の場として設けました。地域の方々や衣笠病院グループ内施設の利用者さんに衣笠ギャラリーを自由に利用していただき、作品を2か月から3か月毎に展示しています。展示作品も写真、絵画、書、イラスト、立体作品、手芸作品など様々です。衣笠病院にご来院の際は是非お立ち寄りください。

今後、地域の方々の作品も展示予定ですので、どうぞお楽しみに。また、作品も随時募集中ですのでどうぞお気軽にご連絡ください。

糸 つむ ~縁を紡ぐ~

縁を紡ぐ糸をたどると、色んな方に支えられていることに気づきます。普段は気づかない何気ない支えを、辿ってみたいと思います。



今回は、衣笠エリアで活動されている衣笠第一地区民生委員児童委員協議会会長の井澤與さんよりお話を伺いました。

井澤さんは普段から民生委員として、社会福祉協議会やその他多くの評議会で活動されるなど、その働きは多岐にわたります。当法人では特に衣笠ろうけんの運営委員に長く関わってくださっています。地域からの期待など、有意義なご提案をいただけるので、いつも大変参考になります。井澤さんは今、地域の活動の一つとして、地元池上にて高齢者を対象に、生きがい活動の一環として「あけぼの会」を立ち上げられ、池上町内会館で、月2回（第1・3金曜日）活動されています。現在は会の運営を補助されるお立場で、主催役員共々、開催された日には楽しまれています。新型コロナウイルス感染症の影響で会合ができない時期もありましたが、夏以降には以前の活動に戻りつつあり、訪問時は近日行われる食事会、軍港巡りの企画を相談されている姿や、椅子を作成されるなど多くの笑顔が見られました。以前はバザーを開催し、その収益

をバス旅行の資金にする等、日々の活動が実を結んでいるようです。

井澤さんとのお話の中で印象的であったのは、「民生委員としての活動は様々な対応が必要で、自分自身の学びや修行として受け止めています。また、活動を通して大事なことを改めて知ることができるので、とても勉強になる」「自分が健康であることや、家族の理解を得て人のお役に立てることがうれしく、幸せだと思えます」と言われたことです。この言葉には井澤さんの福祉への思いが表れていると思います。

地域では地道に活動されている方が大勢おられます。コミュニティでの活動に参加してみたいでしょうか。



衣笠コミュニティセンターでも井澤さんに相談できます

（取材者：永井喜和）

今月の聖句

衣笠病院
相談・支援センター

退院支援室 柏瀬 祐子

「祈ってくださる主」

「わたしはあなたのために、信仰がなくならないように祈った。
だからあなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてあげなさい。」

（ルカによる福音書 22章32節）

イエス・キリストが捕らえられ十字架刑にかかられる前、最後の晩餐の場面で弟子のひとりペトロに言われたことばです。ペトロは「主よ、ご一緒なら、牢に入って死んでもよいと覚悟しております」と言って、まさかこの後、群衆があなたもあの人と一緒にしたと言われた時に3度も「知らない」というなんて思いもよらなかったことでしょう。

でも裏切ってしまった。ペトロはその時にイエス様のこの言葉を思い出して激しく泣いたとあります。わたしはこの聖書箇所ですイエス様ご自身が立ち直るように祈ってくださったというところに心を動かされました。

病棟勤務の頃、余命の短い患者さんのご家族から、海苔の巻いたご飯を食べたいと言っているから夕飯に出してくれないかと言われ、「栄養科に頼んで何とかします」と約束したのに、他の業務に追われるうちに忘れてしまったという苦い経験をしたことがあります。幸い他のスタッフにも話され、患者さんは口にすることができたのですが、末期の患者さんがこれなら食べられるという思いをわかっているつもりなのに忘れてしまったことがショックでした。そういう私にイエス様は「これがあなたの現実。謙虚にこれを受け止めなさい。わたしが祈っているから、身を低くして人に仕えなさい」と言ってくださったように思います。ペトロの裏切りを預言され、それでも見捨てずに、さらに神に人に仕える者へ成長させてくださった主イエスです。

全社協会長表彰おめでとうございます

令和5年度の全国社会福祉協会長表彰「社会福祉法人・社会福祉施設功労」を副病院長 兼 看護部長の鈴木由美子さんが受章されました。1995年から看護師として25年以上勤務され、ホスピス看護の立ち上げや、人材の育成・地域の看護学校で講師を務めるなど法人内外で活動されています。2023年からは副病院長として衣笠病院を支えています。



日本キリスト教病院協会(JCHA)総会報告

ミッション局 マネジャー 佐野 かず江

国内のキリスト教病院をまとめるJCHAは、日本のキリスト教病院が、今の時代に何を指すのか、具体的に何をどのように実践するかを問い、お互いの交流と情報交換がなされる場とされています。衣笠病院にて、第3回日本キリスト教病院協会総会（以下JCHA）が9月29日に開催されました。テーマは「キリスト教病院のミッションの継承」でした。東京、神奈川、愛知、滋賀、大阪、兵庫、沖縄の各都府県から9病院26名が参加しました。主なプログラムは、新加入病院の紹介および来年沖縄で行われるアジアキリスト教病院協会（ACHA）の計画案の協議、当院大野チャプレン室長による「キリスト教病院のミッションの分掌と継承」をテーマにした主題講演、各病院の報告でした。主題講演では、「本来」に拘らずに、ありのままにそのひとりに仕える」とこの意味について考えさせられました。また、各病院報告

ではキリスト教主義を継承していくための取り組み（採用、研修、人材育成）経営面を含めた取り組みや課題が報告され共有されました。病院機能はそれぞれ違いますが、ミッションの継承についてのお互いの報告を聞き、情報交換の場となったことは大変感謝なことだと感じました。



挨拶する古屋修身当法人理事長

今年もシオン保育園のオバケたちが やって来ました！ ～ママさん看護師の佐々木さんに聞きました～

子供が1歳になる少し前からシオン保育室に預け始めました。先生から様子を聞くと、やはり初めはママがいないので寂しくて泣いてしまっていたようですが、子供自身もお友達や先生と過ごす中で、だんだん楽しくなっているようで私も安心して働くことができています。お友達と小規模で密な時間を過ごす事が出来るので、たくさんいい刺激を受けています。去年、コロナが落ち着きつつあるときに、初めてのシオンのハロウィンに参加しました。職場の方のご厚意で、仕事にもかかわらず見学に行くことができました。先生方お手製のオバケのコスチュームを着た子供たちが、とってもかわいくてすごく癒されました。講堂までみんなでパレードをして、恥ずかしがりながらもお歌を歌って手遊びを披露してくれました。頑張って練習したんだなあと微笑ましく感じつつ、普段見られない子供の姿を見ることができるので、成長を感じられてすごくいい機会だと思っています。

私も子供たちに負けないように、成長していきたいです。



新任
ドクター
紹介



整形外科
医師 岩田 英明

- ①東京都国立市
- ②聖マリアンナ医科大学 整形外科
- ③ドライブ
- ④患者様ファーストの診療

プロフィール

- ①出身地
- ②出身大学・専門分野
- ③趣味
- ④心掛けていること

定年を迎えた皆様

あなたの出で立つのも帰るのも 主が見守ってくださるように。
今も、そしてとこしえに。 詩編 121:8

勤続37年余	赤澤 均さん	衣笠病院健康管理センター
勤続36年余	森田 兼行さん	衣笠ろうけん
勤続27年余	小山 亨さん	グループ本部
勤続22年余	依田 理恵さん	長瀬ケアセンター 地域リハビリテーション室
勤続20年余	秋山 幸子さん	衣笠ホーム 介護課
勤続20年余	勝部 幸子さん	衣笠ホーム 介護課
勤続17年余	久保 紀代美さん	衣笠病院 看護部
勤続12年余	赤澤 弘子さん	衣笠ろうけん 介護課
勤続7年余	相田 美穂子さん	衣笠病院 看護部

勤続7年余	清野 広美さん	衣笠病院ケアセンター
勤続6年余	佐野 かず江さん	ミッション局 兼 衣笠病院 相談・支援センター
勤続5年余	齊田 光子さん	衣笠病院 看護部
勤続5年余	水嶋 由里子さん	衣笠病院 臨床検査科
勤続5年余	阿部 久美子さん	衣笠ろうけん 介護課
勤続3年余	都甲 真二さん	グループ本部
勤続1年余	中島 文代さん	衣笠病院 看護部
勤続1年余	村松 幸恵さん	衣笠病院 看護部

管理栄養士が
おすすめする

1品で手軽にバランスよく! カレー味噌汁



衣笠病院 管理栄養士 西村 早瑛

今回は不足しがちな野菜や魚が1品で摂れる「カレー味噌汁」のレシピを紹介します。カレー味噌汁にご飯を用意すると、簡単に主食・主菜・副菜を揃えることができます。

材料 (2人分)

鯖の水煮缶…1缶 白菜…150g 大根…150g
人参…50g 玉ねぎ…130g 椎茸…2個 (30g)
えのき…1株 (90g) 水…300ml 味噌…小さじ2
カレー粉…小さじ1

※今回は食塩相当量2.1gの鯖缶を使用しました。使用する鯖缶によって味噌、カレー粉の量で味を調整してください。鯖缶を汁ごと使用することで“だし”は不要です。

作り方

- ①大きめに切った白菜、大根、人参、玉ねぎ、椎茸、えのきと水を鍋に入れ火にかける。
- ②具材に火が通ったら、鯖の水煮缶を汁ごと入れる。
- ③味噌を入れ溶かし、カレー粉を加える。
- ④器に盛り付け、お好みで追加のカレー粉をかける。

栄養価 (1人分)

エネルギー306kcal、たんぱく質19.0g、食塩相当量2.0g

【ポイント】

- ・冷蔵庫にある野菜や好きな野菜を使用したりカット野菜で代用したりしてもOKです。
- ・野菜やきのこに含まれる食物繊維で食後血糖値の上昇を抑えられます。
- ・野菜は大きく切ることで噛み応えが出て満腹感が得られます。
- ・カレー粉の香りや辛味により味噌の量を抑えられるため減塩になります。



ケアマネジャーのケアマネ子さん 聞いてもいいですか？③



介護に迷える羊 メー太
父・母・祖母と暮らす
おばあちゃんっ子慌てると
メー！と鳴く



メー代
メー太の祖母・
骨折し入院中



ケアマネ子
鯛田町のケアマネージャー
メー太の隣人(猫)
メー代の担当者

ここは鯛田町3番地のある通り。今日もまた迷える羊の
メー太君がケアマネ子さんの事務所に訪れます。



マネ子 「ところでメー太君、メー代さんのお部屋は2階だったかしら？」



メー太 「はい。そうですけど何かまずいですか？」



マネ子 「今回は足の骨折で入院されたので、お部屋は暫く1階に移した方が良いと思うわ。他にもお家で気になる所はない？」



メー太 「なるほど。そう言われてみると僕の家はレトロな作りが自慢だけど・・・。
玄関の高い段差！和式便器！ツルツルの床！ああ！またばあちゃんが転んじゃったらどうしよう！
メー！」



マネ子 「・・・まあ落ち着いて。住み慣れた自宅で自立して生活出来るように住宅改修の費用が介護保険で
20万円まで支給されます。利用者は工事費用の1～3割を負担します。①手すりの設置 ②段差解
消 ③滑り防止及び移動しやすい床材への変更 ④引き戸等への扉の変更 ⑤洋式便器等への取り換え
⑥その他①～⑤への回収に伴い必要な工事 が対象になります。ここで注意が必要なのは必ず事前に
市に申請が必要な事！申請前に着工すると介護保険の対象にならないので先走らないでね！メー太君！」



メー太 「はい！」

※住宅改修は支払の方法が2つあります。

- ①償還払い（工事費の全額を支払った後に費用が7割～9割返還される）
- ②受領委任払い（最初から費用の1割～3割を負担）です。

今回は「福祉用具貸与について」です。

衣の会30周年記念講演会

「日本人の死生観と グリーフケア」



講師 島蘭 進氏
(日本スピリチュアルケア学会理事長
上智大学グリーフケア研究所客員所員)
東京大学名誉教授 宗教学者

日時 2024年2月24日(土)
開場 13:30 講演 14:00～ 終演予定 16:00

会場 横須賀学院 大チャペル(横須賀市稲岡町82)

参加費 無料 ※上履きをご持参ください。

申し込み(どちらかで)

①QRコードより 受付フォームにご記
入の上、送信してください。

②往復はがきに氏名・電話番号を明記の上、
衣笠病院気付 衣の会宛 お送りください。

申し込み締め切り 2024年2月10日(土)

問い合わせ先 衣の会 事務局
kinunokaiinfo@gmail.com

後援 社会福祉法人日本医療伝道会 衣笠病院



<https://onl.la/i5RIKFq>



編集後記

2023年最後の月となりました。あっという間に1年が経過してしまい、昔よりも月日が経つのが早くなっているような印象を受けます。以前鎖骨骨折をして固定の為に入れたプレートを取る手術を

したのがこの時期でした。もうすぐ4年になりますが、プレートを取った後も関節拘縮や筋力低下により、腕が挙がらず苦勞したことや自分で体を動かせることの大切さを忘れずに仕事に励んでいます。皆様も体に気を付けて日々を過ごして頂ければ幸いです。(H.I.)

「衣笠」No.490

2023年12月1日発行
発行人 古屋 修身
発行 社会福祉法人日本医療伝道会
衣笠病院グループ
〒238-8588 横須賀市小矢部2-23-1
TEL. 046-852-1182(代表)
郵便振替口座 00220-2-13963
編集 社会福祉法人日本医療伝道会
広報委員会
印刷 (株)ポートサイド印刷